

## 日本学術会議 第3部 化学委員会 材料化学分科会(第25期・第6回) 議事要旨

日時：令和4年8月1日(月) 16:00-17:00

場所：オンライン会議(Zoom)

出席者(敬称略)：関根 千津(委員長)、玉田 薫(副委員長)、竹岡 裕子(幹事)、内藤 俊雄(幹事)、小林 昭子、谷口 功、寺西 利治、福村 裕史、山下 正廣

欠席者(敬称略)：阿尻 雅文、伊藤 耕三、栄長 泰明

### 議題および議事

#### 1. 前回議事録確認

前回の当委員会議事録が確認された。

#### 2. 25期活動について

- ① 国際ガラス年2022の各種行事を企画するワーキンググループが発足し、当分科会からは関根委員長と寺西委員が参加している旨、およびその具体的な活動の現状が報告された。
- ② 「科学技術立国を支える化学系博士人材の育成支援小委員会」について  
【資料3】第6回材料化学分科会(220801).pdfに沿って、関根委員長から当該委員会の設置から現在までの活動について報告された。令和4年11月5日に公開シンポジウム(ハイブリッド開催)を予定している。また学生を中心に博士課程進学と博士人材に関するアンケート調査も実施する。こうした活動に関して各委員に協力が呼びかけられた。説明後、多様な視点から活発な質疑応答が交わされた。委員長から本日の議論の総括として、今後の活動方針に盛り込める部分は盛り込んでいきたいとの返答があった。

次回の分科会は12月24日前後に、化学合同委員会と同日開催で予定している。

#### 3. その他

(なし)

以上 内藤記